

3類型	鉱工業品	通巻番号	4-22-016
地域資源名	萬金丹	認定日	平成23年2月2日
地域	伊勢市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：萬金丹の特徴を生かし開発・製造した『伊勢国朝熊岳 萬金飴』の 販路拡大事業

会社名：有限会社パイン・メディテック
 連絡先：TEL：0596-63-8838
 FAX：0596-63-8839

所在地：三重県伊勢市朝熊町4383-469
 H P：http://www.mankintan.net/

共同申請者：松屋製菓株式会社

所在地：三重県伊勢市御園町新開307-1

事業概要(新たな活用の視点)

- ・「伊勢国朝熊岳 萬金飴(以下『萬金飴』)」は、伊勢に古くから伝わる和漢胃腸薬[萬金丹]に使用されている3種類の和漢植物(阿仙薬、甘草、桂皮)を配合し、子供からご年配の方まで幅広く食せるよう開発された、“のど”と“おなか”にうれしい、風味豊かな黒飴である。
- ・三重県内の大学や、菓子製造メーカー等との共同研究の結果誕生した、伊勢ならではの商品である。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・ヘルスケア的要素を有する飴は、のど飴、口臭予防等、様々存在するが、萬金飴は600年の歴史(室町時代の応永年間)を持つ伊勢萬金丹に着目して開発されたもの。
- ・伝統薬の生薬をそのまま飴などの食品形態に転用した例は極めて希少であり、当該地域で食品に活用した例はない。
- ・伊勢のおはらい町で平成20年12月より販売開始。「伊勢らしさがあり、手軽なお土産」と好評。安定した売り上げを示しており、本事業商品に対する一定のニーズを確認。

◆市場性

- ・地域資源「萬金丹」の持つ特徴を兼ね備えた商品。伊勢のお土産好適品として、今後増加する伊勢・志摩地域への入り込み客をターゲット。その他、のど飴市場に加えて、漢方市場、健康志向市場もターゲットと捉えている。

◆販路

- ・伊勢神宮おはらい町、伊勢朝熊山金剛證寺、あざふるさと(明和町)、鳥羽国際ホテル、鳥羽1番街等を既存販路として活用。今後は、直売店舗、ホテル、観光地、通信販売等の新規販路開拓への取り組みを強化。



地域における関係事業者等との連携

- ・三重県農水商工部、伊勢市産業支援センター、伊勢商工会議所、三重県商工会連合会、三重大学、鈴鹿医療科学大学、岐阜薬科大学等との協力・連携関係を強化しつつ事業を推進。